



主な内容

- 平成30年6月定例会 …… P2～3
- 3議員が一般質問 …… P4～7
- 総務・産業建設常任委員会
合同行政視察 …… P9
- 村議会・議員の活動 …… P10～11

内容は12ページ記事をご覧ください。

6月定例会 [会期] 6月6日～11日まで

平成30年度一般会計補正予算、 報告・条例改正など8議案を承認・可決

平成30年6月定例会では、平成30年度一般会計予算や条例改正など8件(報告2件を含む)が提出され、審議の結果、全議案が承認・可決されました。

また、2件の陳情を審議した結果、1件は採択、もう1件については継続審査となり、提出された議員発議案1件が可決されました。

本定例会では、3名の議員が一般質問を行い、学校の統廃合や窓口業務などについて問いました。



拡充予定の道の駅季の里天栄

Pickup!! [報告第1号] 平成29年度天栄村繰越明許費繰越しの報告

平成29年度一般会計の繰越明許費に係る 歳出予算の経費を平成30年度へ繰越し



平成30年3月定例会にて議決した一般会計の繰越明許費に係る繰越額が確定したため、報告を受けたものです。首長は、このような経費の繰越しを行った場合、議会へ報告しなければなりません。

事業名	内容	金額 (翌年度繰越額)	うち一般財源
震災記録作成事業	東日本大震災を記録に残し、後世へ伝えるための記録誌作成	48.6万円	48.6万円
福島再生加速化交付金事業	村内ため池の放射性物質対策	1億4,000万円	3,500万円
ふくしま森林再生事業	森林の整備並びに放射性物質の低減及び拡散防止	3億8,442.1万円	6,043万円
社会資本整備総合交付金事業	<ul style="list-style-type: none"> 児渡滝田線道路改良工事 大雨時の道路冠水対策及び歩行空間の確保として水路整備を実施 仲川原橋橋梁補修工事 橋梁の延命対策としての補修工事を実施 	7,835.6万円	3,254.7万円

Pickup!! [議案第3号] 天栄村簡易水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定

簡易水道事業給水条例の一部を変更 水源名について記載



簡易水道事業の統合による各水源施設の明確化に伴い、下記のとおり所要の改正が行われました。

大字名	字名	水源名
湯本	居平、中田、下原、湯田、高寺、西平、上長沼沢、上坂本川、下河内、関場	第一水源(湯本水源)
	原ノ下	第二水源 (野仲水源)
田良尾	滝上、滝下、家ノ上、五倫林山、宮下、宮前、江持田、鱈田、元木原、湯ノ後野仲、向原、上ノ原、滝ノ上山	
	更目木、井良沢、大向、鹿野、持石、中平、居平、坂ノ下、山梨平、餅箱山、坂ノ上	大平水源

平成30年度一般会計補正予算と審議

Pickup!! 【議案第6号】平成30年度一般会計補正予算について

歳入歳出それぞれ6,728.8万円を追加
予算の総額を46億4,028.8万円へ

可決

補正の
主なもの

地方創生費

- ・移住情報アプリケーション導入業務委託料…………… 162万円
- ・現地視察業務委託料…………… 118.8万円

寄付者等を対象に、ふるさと納税事業報告、村広報や移住関連情報等の発信を実施するほか、村内において地域住民とのグループワークや視察の機会を提供するといったモデル事業。

農業振興費

- ・道の駅「季の里天栄」用地購入費……………5,345.5万円
(上記道の駅拡充計画にかかる用地購入)

議員質疑と答弁

道の駅「季の里天栄」用地購入費について

Q 【渡部議員】
何年かけて行う予定なのか。

A 【産業課長】
平成30年度からスタートし、平成33年度以降、補助金等財源の見通しを踏まえながら、建築物等に着手することとしております。

Q 【後藤議員】
買収価格・地権者数、また、用地購入の進捗状況はどうなっているのか。

A 【産業課長】
予算は水田・山林・原野あわせて5,340万円、地権者数は19名(実人数)。譲渡については同意を得ているので、土地収用事業の認定後に契約を締結する予定となっております。

Q 【揚妻議員】
未だ契約に至っていない理由は、また、買収価格の設定については、鑑定評価を行っているのか。

A 【産業課長】
譲渡所得に対する税金がかからないよう、土地収用事業の認定等を行っているため、契約までは至っていません。買収価格については、鑑定評価を実施した上で設定しています。

6月定例会その他審議結果一覧表

	号	事 件	内 容	結 果
報 告	2	平成29年度天栄村水道事業会計建設改良費繰越しの報告について	水道事業会計建設改良費の繰越額の確定を報告	承認
議 案	1	専決処分の報告及び承認について	介護保険法施行令による保険料軽減率確定に伴う所要の改正	承認
	2	天栄村国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	運営主体が県に移行したことに伴う所要の改正	原案可決
	4	工事請負契約の一部変更について	児渡滝田線道路改良工事の工事請負契約について契約金額を964,440円増額	原案可決
	5	財産の取得に関し議決を求めることについて	4分団第6班へ納入予定の小型動力ポンプ付積載車の購入に伴う財産の取得	原案可決

村政を問う



平成30年6月定例会の一般質問は、6月6日に行われました。
天栄村議会の一般質問は、答弁を除く議員の発言時間を40分とした
一問一答式のスタイルをとっています。質問内容は抜粋となりますので、
興味のある方は会議録の閲覧もできます。

1 4番 服部 晃 議員 P5

- 1 特別職、各種委員等の報酬は適正か
- 2 村の活性化対策について
- 3 学校の統廃合問題

2 3番 大須賀 溪仁 議員 P6

- 1 災害時における対応は
- 2 窓口業務のさらなる住民サービス向上へ

3 8番 熊田 喜八 議員 P7

- 1 産業廃棄物について
- 2 鳥獣被害について

一般質問ってなあに??

「議会」は、住民の皆さんに代わって村の行財政の運営を監視する役割があります。
一般質問は、その議会を構成する「議員」に与えられた権利です。村の事務の執行状況や
村の将来への考え方について報告や説明を村長に求めることができます。村民のための
適切な村政運営が図られているか、質問を行うものです。





1 特別職、各種委員等の報酬は適正か

議員

平成の市町村合併時、天栄村は合併せず、当面自立の道を歩むことを選択しました。このことにより、財政が厳しくなると予想され、その時に天栄村の特別職及び各種委員等の報酬を全て減額しました。

しかしながら、現在の状況を考えると適正なる報酬とは思えません。すべての報酬を原点にもどつて是正する時期ではないか。

村長

特別職の報酬及び各種委員等の報酬は、平成17年度から行財政改革の一環として、それぞれ約5%の削減を行い、持続可能な地方自治運営のため、歳出の抑制を図ったところです。なお、全ての報酬を原点に戻つて是正する時期ではないかとのことでありますが、報酬の額につきましては、近隣市町村の状況を確認して参りたいと思います。

2 村の活性化対策について

議員

村の活性化対策については、いろいろな施策が現在進められています。次の事項について伺います。

- ① 企業誘致の進捗状況についてはどうなっているのか
- ② 住宅団地の造成を行う考えはあるのか
- ③ 村外からの誘客事業について

は、主にどのような事業を考えているのか

村長

1 番目の企業誘致の進捗状況につきましては、残りの二区画、約2.7ヘクタールへの企業誘致に向け、福島県の企業立地課や東京事務所と連携して、首都圏での企業立地セミナー等において、参加企業へのセールスを行っております。本年度は、これらに加え、村独自に企業に対する意向調査や立地計画等の情報収集を外部団体に委託し、立地の可能性があると見込まれる企業を訪問し、工業団地のセールスを行うこととしております。

2 番目については、平成29年度において、宅地造成適地選定調査を委託し、候補地として検討した箇所の調査を実施いたしました。宅地造成事業費が大きくなると見込まれますので、今後、実施するために最善な事業及び財源を模索、検討し、事業効果も考えながら進めてまいります。

3 番目の誘客事業につきましては、現在、村観光協会が事業主体

となり合宿誘致事業や天栄村サポーター事業を行っております。合宿誘致事業につきましては、平成29年度がのべ4,449人と、年々増加していることから、今後継続してまいりたいと考えております。

来年9月28日には、オートキャンプ世界大会が開催されます。大会には、国内からのべ4,500人が参加される見込みであり、この大会を通じ、広く本村の魅力を発信し、国内外からの誘客促進にも繋げてまいりたいと考えております。

3 学校の統合問題

議員

村内各学校の児童数、生徒数が減少する中であつて、本村には小学校が4つあります。これらの学校において老朽化が進み、修繕費が今後増大することが考えられます。

このことを踏まえ、学校の統合をそろそろ検討しても良い時期ではないか。

村長

現在、村内の効率学校におきましては、小学校4校に250名の児童が学んでおりますが、当村においても少子化問題については、避けては通れないものと実感しております。統合におきましては、子どもたちへの学びの確保を第一に、地域の実情や保護者の意向、更には時代背景を鑑みて、関係機関とともに検討を進めていくことが重要であると認識しており、十分な話し合いの中で方向性を見出し、進めてまいります。



ハイテック大山工業団地



1 災害における対応は

議員 天栄村防災マップの中で、緊急避難所・避難所一覧から外れている集会所・学校等があります。万が一、災害が発生した場合、住民に対しての避難所の案内や周知といった安全対策は万全か伺いたい。

村長

該当する行政区の避難所と



災害時一次避難所標記(下松本集落センター)

して、牧本地区は天栄村体育館、大里地区は大里小学校体育館、湯本地区は湯本体育館を想定しています。

また、新たな土砂災害警戒区域や河川の浸水想定地域の情報を反映させ、早急に住民への周知を図り、安全対策に努めます。

議員

住民の円滑な自主避難を促す為にも、避難方法の徹底を行う政が指導しなければならぬと思うが、土砂災害を想定しての防災訓練の予定はあるか。

総務課長

8月に湯本地区での防災訓練

2 窓口業務のさらなる住民サービス向上へ

を予定しており、順次、各地区ごとに防災訓練を実施していく考えです。

議員

各種証明書の発行業務を土日の休日でもできないか、との声が住民から寄せられています。婚姻届・死亡届等の届出は夜間や土日祝日も、宿・日直が受け付けて対応しています。証明書の発行業務に対しても対応策を講じるべきと考えるが村の考えを伺いたい。

村長

現在、朝の就業時間前でも発行体制が整っている場合や、昼休み、夕方も事前に連絡を頂き職員が残っている場合は、時間

外の発行業務を臨機応変に対応し、住民サービスに努めています。休日の窓口開設に関しては、現在の職員体制も考慮し、検討していきたいと思えます。

議員

コンビニで各種証明書を発行している市町村があるが、本村での実施予定はあるか。

住民福祉課長

コンビニでの発行業務に関しては、初期投資費用と年間経費等の状況を踏まえて慎重に検討していきたいと考えています。



住民福祉課窓口



1 産業廃棄物の現状は

議員

大里地区に持ち込まれた産業廃棄物は、現在どのような状態にあるのか。また、その後の対応策は、どのように進んでいるのか伺いたい。

村長

大里地区内の畑と牛舎跡地の2か所において、確認しております了解体家屋等の廃棄物に

関しましては、以前から産業廃棄物を所管する県中地方振興局環境課と連携し、搬入者に対して、適切な処分と共に、新たな搬入の中止等の指導を行い、併せて新たな廃棄物が置かれないうような注記看板の設置や定期的なパトロールを行って参りました。また、引き続き、地権者の方への廃棄物の撤去指導を行っており、時間を要しておりますが、県と連携し、廃棄物の処理完了を目指し、努めております。

今まで搬入者に撤去指導を行っておりましたが、今年に入り、搬入者と連絡がとれない日が続いていることから、県では調査の範囲をさらに広げ、現在、当時の関係者等から聞き取りを行い、撤去に向けて、調査しているところであります。村としましても、問題解決に向け、早急に対



持ち込まれていた産業廃棄物

2 鳥獣被害の対応策は

議員

村民の皆様から年々鳥獣による被害が拡大しているとの声が聞かれますが、過去5年間の捕獲数を資料提出の上、今後の村の対応策を伺いたい。

村長

今後の鳥獣対策についてですが、まず、被害防止対策として、個人や集団に対する電気柵の設置補助、侵入防止柵のワイヤーメッシュの購入補助、また、ふくしま森林再生事業による森林整備が人里への出没を防止する緩衝地帯の整備につながっておりますので、本事業も継続して取り組み、

被害の発生や被害拡大の防止を図ってまいります。次に個体数の減少を図るための捕獲活動につきましては、鳥獣被害対策実施隊の活動支援、捕獲協力員の増加を図るため、狩猟免許取得費の助成や農の貸与も継続して取り組むこととしております。

また、被害防止対策や捕獲など鳥獣被害防止対策を広域的に取り組めるように、近隣市町村や県と協議を進めているところであります。



鳥獣捕獲活動

2件の陳情のうち1件を採択、 議員発議案により意見書提出へ

陳情書2件を受け付け、委員会での審査の結果を踏まえ、本定例会において1件が採択となりました。

総務常任委員会

国の「被災児童生徒就学支援等事業」の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書の提出を求める陳情

採択

東日本大震災によって経済的に困窮している家庭の子どもたちの就学・修学を保障するため、引き続き、平成31年度以降も全額国費で支援する「被災児童生徒就学支援等事業交付金」による十分な就学支援に必要な予算確保を国に求める。

【意見書の送付先】文部科学大臣、復興大臣、総務大臣、財務大臣

総務常任委員会

臓器移植の環境整備を求める意見書の採択を求める陳情

継続審査

臓器移植が国民にとって安全で身近なものとして定着させることの必要性は理解できるものの、本陳情が村民にとって有益か、引き続き審査する必要があるため。

継続審査とは？

閉会中も審査を継続させること。次回定例会にて再度審議します。

平成30年第3回臨時会の議案審議結果

【期日】4月24日

平成30年4月24日に開会された第3回臨時会において、2件の議案が審議され、原案どおり可決となりました。議案の内容は下記のとおりです。

工事請負契約の締結について

可決

議案第1号

高トヤ仮置場
放射性土壌等搬入物設置工事(2期)
(搬入物の移設工事)

方 法：指名競争入札
金 額：1億5,228万円
(うち消費税等1,128万円)
契約者：有限会社おおき建設工業
代表取締役 大木義雄

議案第2号

大里中部区仮置場
原形復旧工事
(搬出完了に伴う原形復旧)

方 法：指名競争入札
金 額：5,000.4万円
(うち消費税等370.4万円)
契約者：株式会社阿部工業 天栄支店
支店長 大平市郎

6月26日～29日、総務常任委員会(委員長:熊田喜八)と産業建設常任委員会(委員長:大須賀溪仁)が先進地視察として、兵庫県稲美町・岡山県真庭市での行政調査を行いました。

総務
常任委員会

介護ボランティアポイント事業

介護ボランティアポイント事業をご存じですか？

高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるように、趣味や子育ての経験を生かしたボランティア活動をすることで、活動に応じてポイントが加算され、最終的には商品券として使える仕組みで、取り組んでいる自治体が増えてきています。天栄村でも昨年から社会福祉協議会ボランティアセンターに委託

して、村内の保育所や介護施設で活動できる方を募集して、趣味や特技、子育ての経験を生かした活動にあたっていただいています。

今回、行政調査を行った兵庫県稲美町では、本村と同じく昨年から介護ボランティアポイント事業に取り組んでいます。施設入所者のお世話をすることで、参加者の介護予防にも役立つという様子が見えま

産業建設
常任委員会

山ぶどうを利用した商品の開発

山ぶどうは鉄分とポリフェノールをたくさん含んだ果実で、腫れやむくみを抑え、また、発がんの抑制に効果があるといわれています。

岡山県真庭市の蒜山(ひるぜん)地域は、冷涼な気候と高原の土地条件を生かした酪農や高原野菜の栽培が盛んなところです。もともと自生していた野生の山ぶどうを、今から約30年前地域の特産品として栽培化し、醸造施設を整備しまし

た。その後、経済産業省の「地域資源活用プログラム」として地域ブランドの認定を受け、平成22年度には今回訪問した「ひるぜんワイナリー」がオープンしました。

6次産業化に至った経緯と、観光と農業の連携といった取り組み事例について、実際の体験談を交えながらの話をお聴きすることができました。



稲美町役場庁舎前



稲美町役場での研修



ひるぜんワイン有限会社前



ワインによる観光・農業の連携について研修



▶ 岩瀬地方町村議会議員協議会総会 / 平成30年5月10日

総会で事業計画予算決める

岩瀬地方町村議会議員協議会は、天栄村、鏡石町の議会議員で構成されており、合同での視察研修や講演会を通して、岩瀬管内の振興を考え、情報交換を行っています。

5月10日(木)に平成30年度総会が天栄村役場正庁にて開催されました。町村議会の役職改選に伴う役員の異動報告、平成29年度事業報告と収支決算報告並びに平成30年度の事業計画と収支予算を原案どおり承認、可決しました。



廣瀬会長による挨拶

▶ 町村議会広報研修会参加 / 平成30年5月23日

読まれる議会だよりを目指して

郡山市ビッグパレットふくしまにおいて、県町村議会議長会が主催する町村議会広報研修会が行われ、議会広報常任委員3名が参加しました。研修会では「読まれるための議会だよりの編集と表現ポイント」と題し、グラフィックデザイナーの長岡光弘氏による研修が行われました。後半には、県内町村の議会だよりを使用したクリニック(改善点やアドバイス)が行われ、読まれる=意味が分かる広報紙となっているか、視線の誘導を考慮したデザインなどについて学びました。村民の皆様が読みやすく、わかりやすい紙面となるよう編集に取り組んでまいります。



研修会の様子

議会広報常任委員会

▶ 天栄村消防団春季検閲式 / 平成30年6月17日

統率のとれた通常点検を拝見

6月17日(日)、村総合農村運動広場で平成30年度天栄村消防団春季検閲式が開催され、村議会議員10名と公務の合間を縫って駆け付けた国会議員の玄葉光一郎氏、県議会議員の宗方保氏が来賓として出席されました。

式では通常点検が行われ、「住民生活に、安全と安らぎを与える消防団活動は、地域の宝であり、大きな拠りどころとなっています。ますます業務に精励されるとともに、地域住民のため、更なるご協力をお願いしたい。」と村議会を代表して廣瀬和吉議長が祝辞を述べました。



消防団春季検閲式

村議会・議員の活動

▶福島県町村議会議長会定期総会／平成30年6月4日

国道118号並びに294号の改良整備促進を決議

福島県町村議会議長会の定期総会が、6月4日(月)福島市の杉妻会館で開催されました。

県内の町村議長44名が出席し、会長である村上昭正会長(小野町議長)が挨拶を行いました。

総会では、県内町村の優良町村議会や特別功労者、自治功労者表彰が行われ、多くの議員が表彰を受けました。

議事では、天栄村関連議題の一般国道118号並びに294号の改良整備促進について提出され、採択されました。



岩瀬地方の議案を提出(渡辺鏡石町議長)

▶山形県西川町議会が来村／平成30年6月22日

議会の取り組みや共通課題について意見交換

平成29年に全国町村議会議長会から表彰を受けた天栄村議会の活動状況を視察したいと山形県西川町議会が来村しました。

山形県西川町は人口約5,400人、山形県のほぼ中央にある県都山形市の西方に位置し、磐梯朝日国立公園の朝日連峰や月山とその支脈に囲まれている町です。

天栄村から活動状況について説明を受けた後、共通の課題について意見交換を行いました。



伊藤哲治西川町議長から挨拶

▶会津若松天栄間道路促進期成同盟会総会／平成30年7月3日

産業建設常任委員会

会津若松天栄間の道路整備の促進について決議

会津若松天栄間道路促進期成同盟会の総会が、会津若松市北会津支所にて開催されました。本期成同盟会は、会津若松市と天栄村を結び市道及び村道の道路整備について、要望活動を行っています。要望事項には、村道黒沢線における未整備区間の早期整備等や交付金拡大などについての内容が含まれます。

総会には、副会長の添田勝幸天栄村長、産業建設常任委員5名(大須賀委員長・小山副委員長・渡部委員・北島委員・後藤委員)が出席し、事業報告や整備促進を求める決議について話し合いました。



開会のことばを述べる添田勝幸天栄村長



[平成30年7月8日]

関東地方天栄村人会にて意見交換

7月8日(日)東京グリーンパレスにて、平成30年度総会が実施され、議会議員9名が出席しました。

総会では、廣瀬議長が議会を代表して挨拶し、「昭和の時代から毎年こうして、ふるさと天栄に思いを馳せる皆様と、東京でお会いできることは、村民としても大きな喜びであり、勇気づけられる」と述べました。

また、総会後に開催された懇親会では、天栄村民の歌である「伸びゆく天栄」を斉唱し、アトラクションやカラオケなどが行われました。

歓談の時間には、会員の方々から村に対する思いを伺うなど、貴重な意見交換の場となりました。



会員の方々による合唱



表紙の写真

天栄幼稚園うさぎ組の英語の授業を取材しました。

ALTのジャックリン先生と一緒に体操したり、ゲームをしたりと楽しく授業を受けていました。

最後はみんなでハイタッチをしてお別れの挨拶をし、元気な笑顔を見せていました。



あなたも議会を 傍聴してみませんか？

定例会は3月、6月、9月、12月に行われます。詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

☎82-2101



議会のホームページを ご覧ください

議会のホームページが開設されています。議会の概要、会議録(平成24年3月以降の定例会・臨時会)、議会だよりが掲載されています。



天栄村ホームページトップ → 天栄村議会 をご覧ください。

<http://www.vill.tenei.fukushima.jp/site/gikai/>

《議会広報常任委員会》

委員 長	服部 晃
副委員 長	揚妻 一男
委員 員	熊田 喜八
委員 員	円谷 要
委員 員	後藤 修

今月号から広報委員が変わりました。
前任者が試行錯誤を重ねながら築かれた紙面作りをしっかりと引き継ぎまして、より一層、皆さんに愛読されるよう委員一同頑張っています。

田園の緑も色濃くなってきました。散歩する人達も腕を回したり、深呼吸をしたり、清々しい気分に分浸っている姿を見かけるようになりました。
自然には無限の力があると言われますが、人間の身体ばかりでなく、心も癒す力には大きな魅力を感じます。同僚議員が一般質問で天栄村の自然を生かした村づくりを提案されましたが、一考を要するものと思います。

編集後記

